

昭和二十五年十二月二日受領
答 弁 第 一 四 号

(質問の 一四)

内閣衆質第一四号

昭和二十五年十二月二日

内閣総理大臣 吉田 茂

衆議院議長 幣原喜重郎殿

衆議院議員横田甚太郎君提出政府の親米政策に関する質問に対し、別紙答弁書を送付する。

衆議院議員横田甚太郎君提出政府の親米政策に関する質問に対する答弁書

日本国民が親米的でありとすれば、それは国民全般が自然にそうなつたのであつて、だれに勧誘されたのでも又は強制されたのでもない。

政府は、現在降伏文書に基く義務を忠実に履行しているのであつて、これは、当然のことであり、又、これ以外に日本の行くべき道はないと信ずる。

右答弁する。